佐世保市立大野中学校　学校だより　　校訓：至誠をもって　生涯を貫こう

大野一心

NO.２５

令和４年１０月２６日（水）　文責：校長　諸熊　修一

読書週間が始まります！



今年の読書週間は、１０月２７日（木）～１１月９日（水）です。そして、今年の標語は「<u>この一冊に、ありがとう</u>」です。

一冊の本との出合いを通じて、登場人物と自分自身を重ね合わせて、本の中の世界に夢中になった経験や、本の中のことばに支えられた経験がある人は少なくないのではないでしょうか。

私が好きな作家の一人に「吉田修一」さんがいます。長崎市出身の作家で、過去に芥川賞も受賞されています。年齢は私より３歳年下ですが、名前が「修一」で私と同じなので勝手に親しみを感じています。どの作品も読んでいるうちにどんどん引き込まれていき、アッと驚くような結末が仕組まれていて、なんとも言えない読後感があります。多数の作品が映画化されているので、君たちの中には本は読んでいなくても、映画を見たことがある人もいるのではないでしょうか。

私が子どもの頃、流行したキャッチコピーで「読んでから観るか、観てから読むか」というのがありました。自分が読んだ小説が映画化されると、映画を見たくなるし、映画を見た後に原作との違いを知りたくなって、本を買って読むということが今でもあります。皆さんはいかがですか？

【図書室の貸し出し冊数】

	令和２年度	令和３年度	令和４年度
冊　　数	６，７６６冊	８，５１９冊	５，０６５冊

※　令和４年度は１０月１４日現在

図書室の貸し出し冊数は、毎年右肩上がりで伸びてきています。

その理由の一つとして、図書室の整備があげられると思います。岩波司書を中心にパセリの会（ボランティアの方々）や国語科の職員、図書委員会の皆さんのおかげで、本校の図書室はとてもよく整備されています。

生徒の皆さん、ぜひ、この機会に一冊でも多く本を手に取って読んでみてください。新刊もたくさん準備されています。保護者の皆様も、お子様と一緒に秋の夜長に読書に耽（ふけ）ってみてはいかがでしょうか。





